

科目区分	専門分野			科目番号	1303	曜日時間	金曜日
授業科目	臨床看護の実践（臨床判断Ⅲ）						
単位数	1 単位	時間	1 6 時間	開講時期	3 年次	授業形態	講義・演習
担当教員	岡原 幸代						
授業目的	既習の知識・技術・態度を統合し、事例の状況に応じた適切で安全な看護を提供する能力を養う。						
中核	流動的環境の中での看護						
授業目標	1. 複数受持ち患者の看護展開に必要な視点を理解できる。 2. 多重課題発生時の優先度の判断とその対応策について理解できる。 3. 対象の状況に応じて、優先順位を考慮した援助を安全に実施できる。						
授業の内容と方法	回	授業内容		授業方法	時間		備考
	1	既存の知識を活用して予期するとは救急外来の事例		講義 演習	16	岡原 幸代	科目ガイ ダンス
	2	臨床判断 ケース 1 【排泄援助場面】		講義 演習			
	3	臨床判断 ケース 2 【術後の観察場面】		講義 演習			
	4	多重課題発生時の対応とその根拠		講義 演習			
	5	多重課題を回避するために必要なマネジメント		講義 演習			
	6	多重課題を回避するために必要なマネジメント OSCE		演習 (必修)			
	7	優先順位の判断基準		講義			
	8	まとめ		講義			
終了後 課題	筆記試験100%						
評価計画 方法	筆記試験・演習						
テキスト 参考図書	学内で使用したすべてのテキスト						
実務歴 有	看護師・保健師：地域包括支援等勤務 6年 看護教員：学校勤務 6年						
講義への 反映	病院での実務経験を活かし、実際の病院勤務における業務の組み立てや優先順位の決定をよりイメージできるよう工夫して講義を展開する。また、医療現場でのジレンマや事故対策に関し て広い視野が持てるよう講義を工夫する。						
備 考	リフレクションノートおよびポートフォリオ用のクリアファイル等は各自準備すること						